

豊洲の港から



# 大病院勤務医を支え医療をアップデートする カルテ要約支援AIシステム『SATOMI』

2020/9/16

エニシア株式会社

代表取締役 小東 茂夫

[kohigashi@enishia-inc.co.jp](mailto:kohigashi@enishia-inc.co.jp)

# 会社概要

会社名	エニシア株式会社
設立日	2017年7月10日
資本金	1,100万円（準備金含）
所在地	京都市左京区吉田下阿達町4-6-29 京都大学 医薬系総合研究棟
役員	代表取締役 小東 茂夫
共同研究先	国立大学法人 奈良先端技術大学院大学 医療法人医仁会 武田総合病院



**ENISHIA**



# 受賞・採択・加盟

## 受賞



総務省・NICT Entrepreneurs' Challenge 2Days 『起業家万博』

- ・総務大臣賞（最優秀賞）
- ・国連ITU（国際電気通信連合）特別賞
- ・協賛企業賞（NTTデータ・aws・Microsoft）

## 採択



フェニクシー  
インキュベーション  
プログラム



Microsoft  
for Startups

マイクロソフト  
スタートアップ支援  
プログラム



プラグアンドプレイ  
京都



NVIDIA  
AIスタートアップ  
支援プログラム

## 加盟

地方創生SDGs  
官民連携プラットフォーム

内閣府 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム



三菱総研 未来共創イノベーションネットワーク



京都大学 デザインイノベーションコンソーシアム

# 最初の課題

指定難病：CTEPH  
(慢性血栓塞栓性肺高血圧症)

大きな病院を転々

**患者が自分の情報を  
持っていない…**

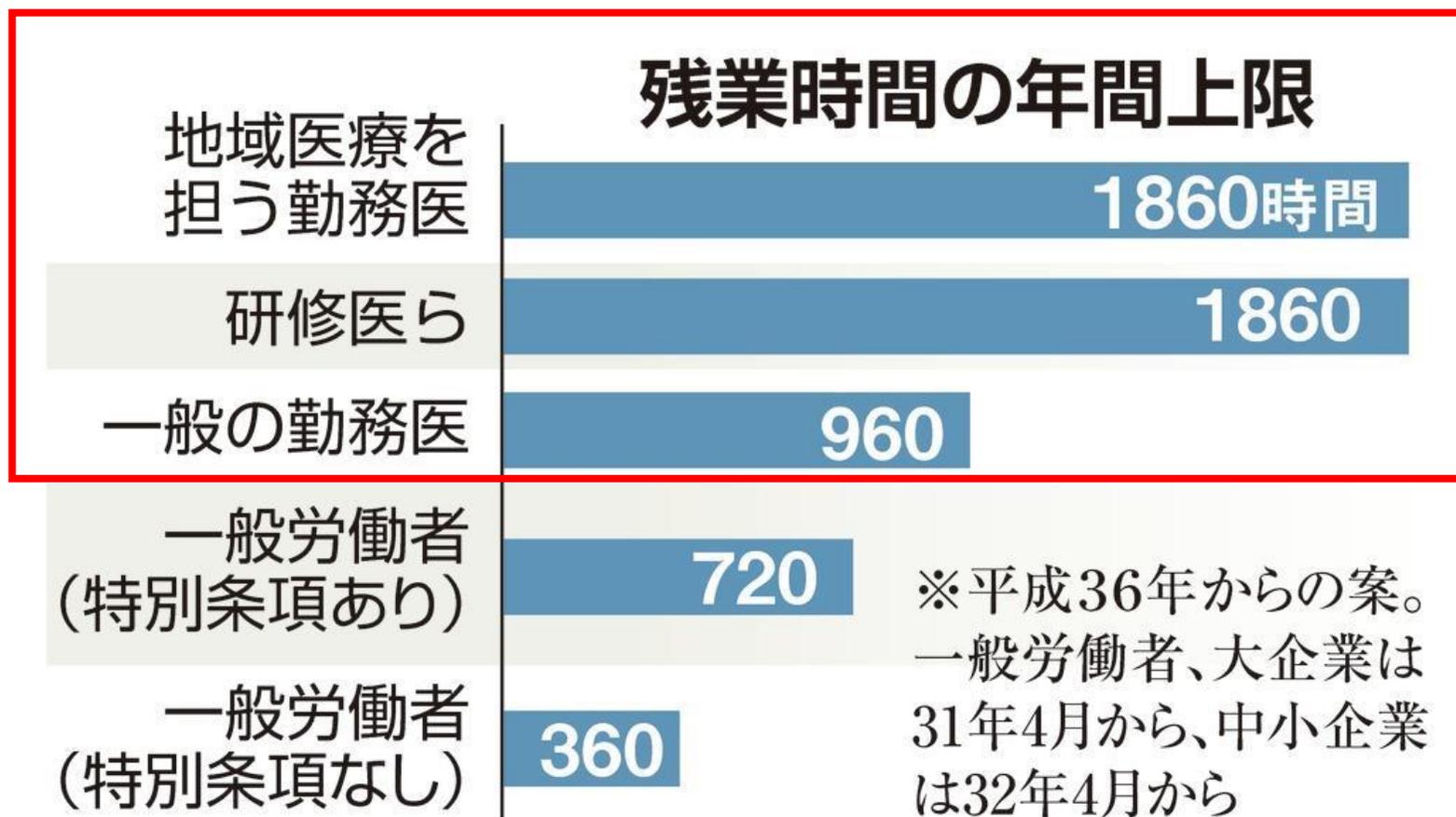


# 実は医師側の方が深刻

大量のカルテを  
読むのが大変

カルテデータが  
活用できない

# 医師にも罰則付き残業上限規制（2024年）



2019.3.2 産経新聞「医師の残業「過労死ライン」の2倍容認へ 学会など反発」

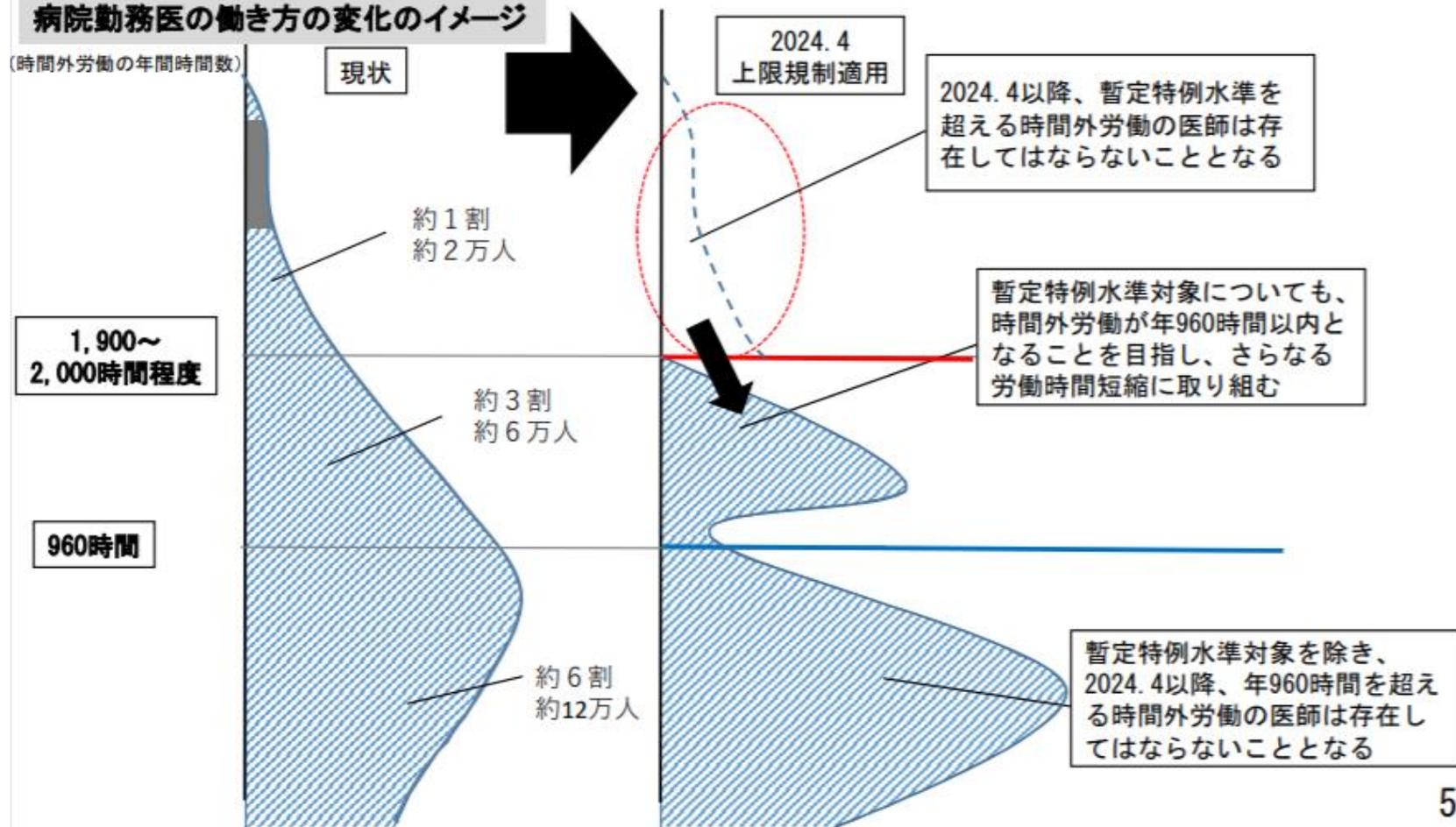
# 現状は相当数の勤務医が規制を超えている

## 2024年4月とその後に向けた改革のイメージ②(案)

- 2024.4以降、暫定特例水準を超える時間外労働の医師は存在してはならないこととなり、暫定特例水準対象の医師についても、時間外労働が年960時間以内となるよう労働時間短縮に取り組んでいく。

### 病院勤務医の働き方の変化のイメージ

(時間外労働の年間時間数)

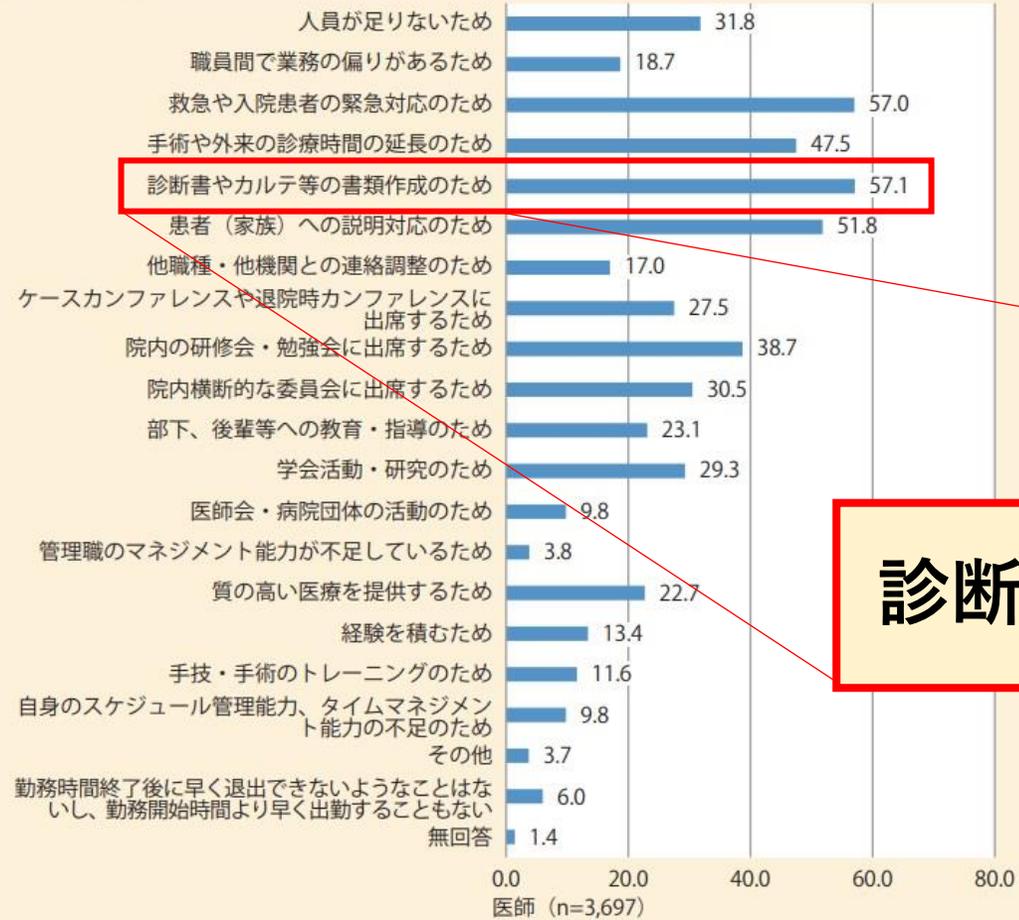


5

出典：第16回 医師の働き方改革に関する検討会資料『時間外労働規制のあり方について③（議論のための参考資料）』

# 医師が苦勞していること

第 1-5-22 図 所定外労働が発生する理由（医師調査）



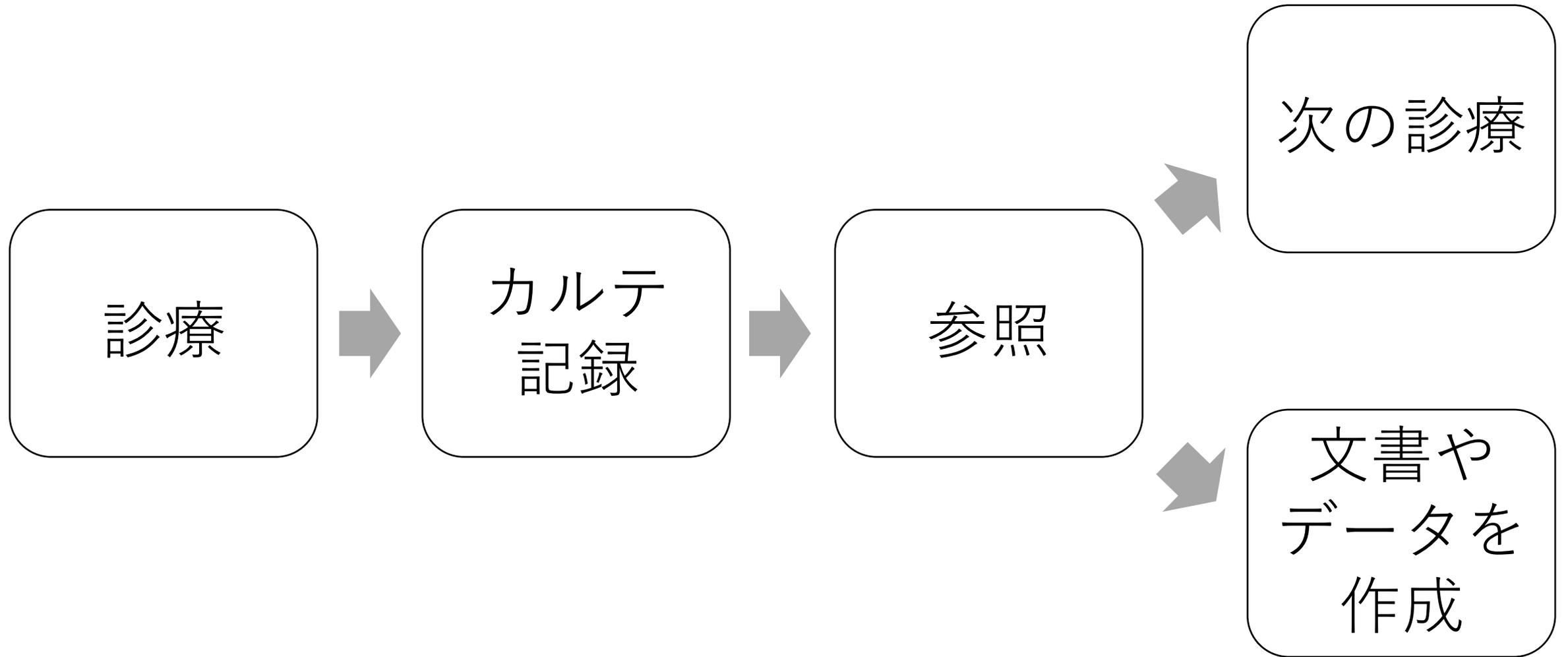
診断書やカルテ等の書類作成のため

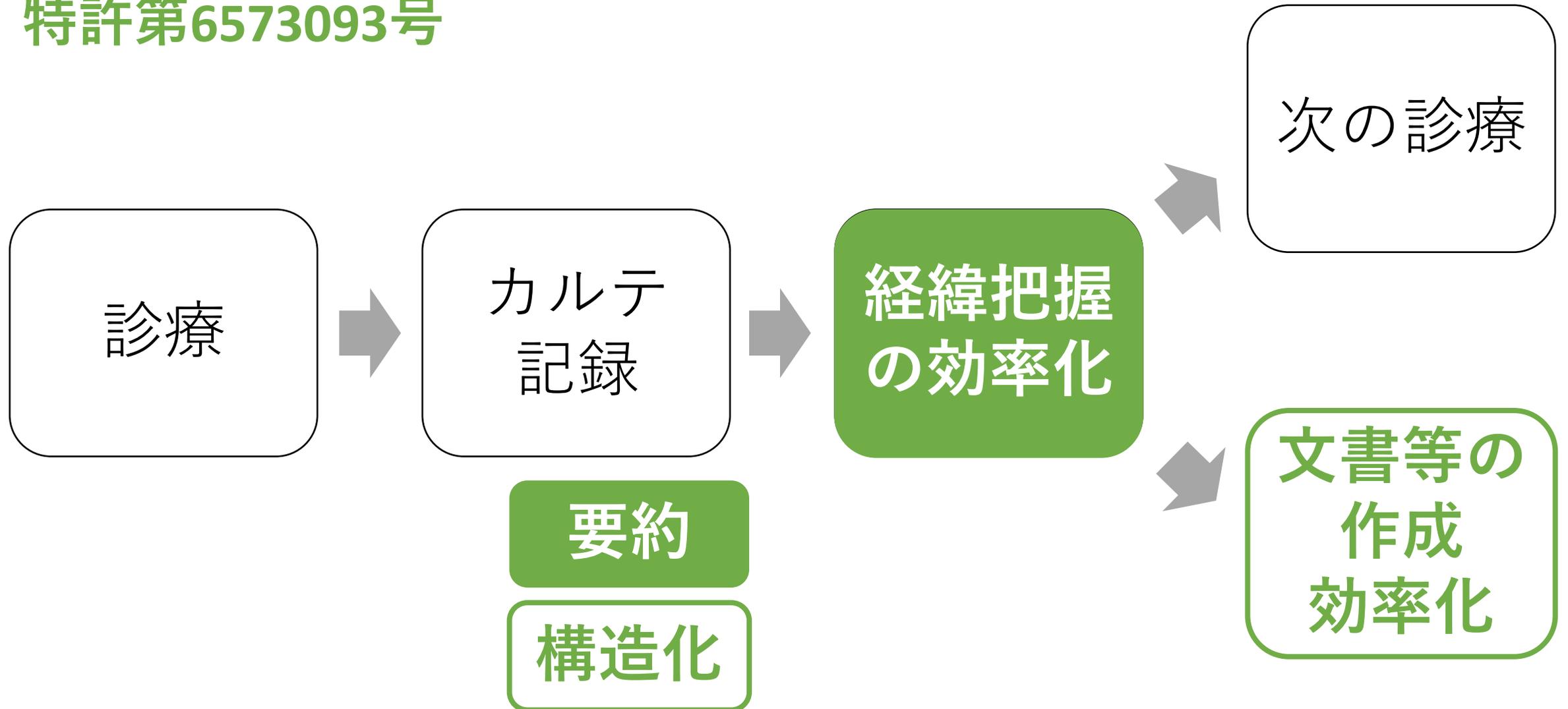
(資料出所) 厚生労働省「平成 29 年度過労死等に関する実態把握のための労働・社会面の調査研究事業」(委託事業)

(注) 複数回答のため、内訳の合計 (%) が 100 を超える。

平成30年版 過労死等防止対策白書

# 診療記録に関する医師業務の主な流れ





# カルテ要約の効果

診療収入の向上  
残業時間の削減

診療効率の  
向上



文書作成の  
負担軽減



採用コスト削減  
医療の質の向上

引継ぎの  
効率化



若手の  
自己研鑽



# 医療ビッグデータの利活用へ



3 すべての人に  
健康と福祉を



医師と情報技術の協調により

カルテ情報を扱いやすくして

現在の医師をささえ

未来の医師につなぐ